# 竹の台総合新聞

2019年(平成31年)
1月28日 月曜日
第69号

発行所
竹の台地域委員会
広報部
〒651-2274
神戸市西区竹の台
2丁目20-1
竹の台地域福祉センター内
電話 (078)992-6889
（地域福祉センター）
http://takenodai.net/


## 竹の台まちづくりアンケート結果

# 自治会は必要ですか？

## 「必要と思う」が64％

竹の台のまちづくりの指針「竹の台の5か年計画」が平成26年に策定され、今年で5年が経過します。今までの計画の進捗状況と評価とともに、次期5か年計画策定のために、「まちづくりアンケート」を全世帯で実施しました。

今号では、その結果をご報告します。（全質問に対する結果はP3・P4に掲載しています。

左表は、団体の回収率をまとめたものです。

### アンケート回収率

| | | 平均回収率 | 最高回収率 | 最低回収率 |
|---|---|---|---|---|
| 自治会 | 1丁目自治会 | 50.2％ | 80.7％ | 22.8％ |
| | 2丁目自治会 | | | |
| | シティハイツ竹の台 | | | |
| | 竹の台住宅 | | | |
| | 3丁目自治会 | | | |
| | 4丁目自治会 | | | |
| | 5丁目自治会 | | | |
| 戸建て管理組合 | 三井西神中央パークスクエア | 48.6％ | 67.2％ | 22.2％ |
| | 野村西神中央 | | | |
| | 西神中央パークテラス | | | |
| | マイコート竹の台 | | | |
| | ハイライフ竹の台2 | | | |
| | 西神SVヴィレッジ | | | |
| | ホープタウンV | | | |
| | ハイライフ竹の台 | | | |
| | ホープタウンⅠ | | | |
| | ホープタウンⅡ | | | |
| | ホープタウンⅢ | | | |
| | ホープタウンⅣ | | | |
| マンション管理組合 | アルファステイツ | 22.5％ | 34.9％ | 7.2％ |
| | アーブルヴェール | | | |
| | ラ・フォルテ | | | |
| | エクセルシティ | | | |
| | ジオ西神中央 | | | |
| | プラウドシティ西神中央 | | | |

各団体の全体の戸数は空き家を含んだ数字で計算しています

### 戸建てとマンションで回収率に大きな差

その結果、自治会と戸建て管理組合はそれぞれ、50.2％、48.6％、マンション管理組合では、22.5％となり、大きな差がでました。

その要因として、自治会や戸建て管理組合は団体の活動が班ごとに行われている（日常的に回覧板を回す、ごみステーションの管理を班ごとに行っている等）ため、住民同士のコミュニケーションがとりやすい（班長さんが直接近隣住民に回収を呼びかけたところもあったようです。）ことが、回収率アップにつながったのでは、と考えられます。

次に、設問ごとの結果を以下に報告します。

### 竹の台は、住みやすい地域？

設問1～3の回答から、交通や買い物の便がよいとの動機で住み始め、住んでみて、94％の方が「満足」または、「まあまあ満足している」、さらに63％の方が「住み続けたい」と答えています。

質問5の回答から、買い物は目的に合わせ複数のお店を選んでいることがわかりました。

### 子育てについて

設問6で、「若い世代が住みたいと思えるまちだと思う」が44％、設問7で、「子育てしやすいまちであると思う」が60％でした。

### 高齢者や障がい者について

高齢者や障がい者にやさしいまちかどうかについて、「そう思う」が20％、「どちらでもない」「わからない」を合わせると65％でした。設問10から高齢者には、趣味の交流の場や地域活動が必要と考えている方が多くおられました。

### 竹の台は安全なまち

防犯については、「安全なまちと思っている」が69％、「子どもの見守り活動を知っている」が92％、「門燈点灯している」が68％という結果となりました。

### 防災について

防災について、「竹の台一斉避難訓練に参加したことがある」35％、「安否確認をしてくれる人がいる」41％となりました。

### 住民交流について

住民交流・親睦について、「竹の台ふれあいまつりに行ったことがある」67％、地域福祉センターを知っていて利用したことがある36％、たけのパークは29％でした。

### 地域の情報について

竹の台総合新聞をいつも読んでいる「たまに読んでいる」が86％の一方、「地域のホームページをよく見る」「時々見る」は11％でした。

### ボランティア活動について

ボランティアとして参加してみたいイベントや活動があるかに対し、「特にない」が83％でした。

### 竹の台地域委員会について

「知っている」が40％、「聞いたことはあるが内容は知らない」が37％でした。

### 自治会について

「自治会は必要」が64％、「自治会不要」が7％という結果になり、必要が不要を大きく上回りました。必要とする理由として、2つのことを多くの方が挙げられていました。

①最低限の住環境を守る（安全安心や美化）ため必要

②行政に住民の要望を伝えるため。個人ではできないので、組織が必要（行政まかせでは不安）

一方、住民が高齢化していく中、役員が務まるか不安に思っている方が多くおられました。

住民の皆様には貴重なまちづくりに関するご意見をいただきありがとうございました。

設問3では、6割の方が、竹の台は住みやすいまちであると思っておられることから、竹の台地域委員会の活動も住民の皆さんからおおむね受け入れられていると考えてもよいかと思います。

テーマ別の項目については、年齢、性別等によりご意見の分かれるところだと思います。まずは、住民の皆さん一人ひとりがこの結果を評価してみてください。

次号で、年齢、性別等により違いがあるかどうかさらに分析を進めてお知らせする予定です。

今後、2月2日（土）のまちづくりワークショップで具体的なご意見を聞き、3月下旬に発行する70号でパブリックコメントを募集する予定です。それらの結果を、次期5か年計画に反映させ、4月22日（日）竹の台地域委員会総会で提案する予定です。

■まちづくりアンケート集計結果2019
＜竹の台地域＞
コミュニティサイト
→各種ファイル

# 親睦と交流をテーマにワークショップ

## 竹の台新春のつどい

1月6日（日）、竹の台地域福祉センターで、新春恒例の「竹の台円卓会議」が開催されました。参加者は、自治会・管理組合の担当者や団体の代表、学校園長など50名。

今年度の企画は、「まちづくりワークショップPARTⅠ」。竹の台では現在、竹の台5カ年計画に向けての準備を進めています。計画策定には住民のみなさんに参加いただき、知恵を出しあおう！と言うことで、親睦・交流をテーマに、「ワールドカフェ」という話し合いの手法を使って意見を出し合いました。

まずは地域の交流・親睦に関する課題について。「退職した人～特に男性の交流の場が欲しい」「年齢や性別に関係なく交流したい」「自治会費は余っているが、交流親睦の場は減っている」などの意見が出ました。

次に、その課題を踏まえて、「あったらいいな」と思う活動について、アイデアを出し合いました。

一番多かった意見は「スポーツを通じた交流」。「子どもや高齢者も参加できるスポーツフェスティバル／運動会」「地域全員参加によるグランドゴルフ大会」「西神中央駅近くに体育館があったらいいなあ」という意見の中で、一番人気は「地域で年1回体力測定」。みんなでやる、というのが継続とモチベーションを保つコツだとの事でした。

その他、集まる「場」として意見が出たのは、公園や管理組合集会所、学校など。学校に関しては、見守り活動の他、畑や生き物ボランティアができたらいいなあ・・と言う意見も出ました。

そして、もう一つ人気だったアイデアが「スマホやSNSの使い方講座」。これらの活動情報にアクセスするためにも、必要なスキルです。今回出されたみなさんのアイデアについて地域委員会役員会で検討し、次期五カ年計画に反映させていきたいと考えています。

竹の台の人口 9,057人 世帯数 3,853　15歳未満 1,079人 75歳以上 1,154人 平成30年12月神戸市住民基本台帳より

竹の台総合新聞69号.indd 1　2019/01/28 22:50:03

竹の台小

# 通学路について議論

## 小学校子ども安全連絡会

1月16日（水）に、竹の台小学校クラブハウスにて、竹の台地区の子どもの安全を守る活動に関わる各団体※が集まり、情報の交換・検討を行いました。

検討事項の一つは、見守りをしてくれる人をもっと増やしたい、ということでした。

日頃から登下校時の見守りをされている見守り隊メンバーさんからは、チラシや掲示板などで募集しているが、なかなか連絡がない、とお話がありました。保護者からは、「仕事をしている人でも、朝なら見守りに出やすい」、「パパにも協力してもらいやすい時代になってきている」、「『ちょこっと見守り』、というスタイルを提案してみては」、という意見が出ました。

また質問も出ました。「たけのこ隊下校」についてです。「たけのこ隊下校」とは、竹の台小学校の児童に先生が付き添う集団下校で、年数回行われます。保護者から「『たけのこ隊下校』の下校ルートが、普段使う下校ルートと異なる子がいて、中には大きく遠回りすることになっている場合もある。なぜか？」という声がありました。

それに対して、学校より集団下校「たけのこ隊下校」の意味の説明がありました。一番の目的は、子どもたちが学校にいる間に災害が起こった際、限られた人員（職員）で学校から離れた子も安全に自宅もしくは自宅近くまで送り届けるためです。しかし集団で移動することになり、結果的に遠回りになることもあるということでした。

このように「子ども安全連絡会」は、各団体の情報を交換し、疑問を出し合い、思いを共有する場となっています。来年度も引き続き、1学期ごとに1回開催されます。

保護者安全サークル3S　小坂

※竹の台小学校子ども安全連絡会
・竹の台小学校・安全対策委員会
（竹の台小学校学級世話係会より）
・保護者安全サークル（通称3S）
・竹の台地域委員会
・竹の台地区防災・防犯福祉コミュニティ
・西区青少協竹の台支部
・美竹っ子応援団竹の台支部
・地域まちづくり防犯グループ
・神戸西警察署ふれあいの会

# 自分で、しめ縄作れたよ！

## 青少協竹の台支部

12月15日（土）、青少協竹の台支部と竹の台児童館開放委員会の共催で恒例になりつつある「親子で作ろう！しめ縄作り」を竹の台児童館で開催しました。

今年も竹の台小学校5年生の生徒達が稲作り体験で収穫した藁を材料に使い37名の親子が参加しました。

しめ縄マイスターの方3名を講師にお呼びし、藁を綯（な）う方法と綯（な）う方向について実演と説明を交えながら「運が自分に方に来るように内へうちへと綯（な）うんだよ」と教えてもらった後、早速、皆が真剣な面持ちで、幸運が訪れるようにとの思いを込めて藁を綯（な）い始めました。

講師やスタッフに手解きを受けながら、上々の出来栄えのものが次々と完成しました。

しめ縄は、リースにも兼用することができるので、用意されたクリスマス用の飾りや水引などを選び、それぞれの個性が活かされた唯一無二のものが仕上がりました。「見てみて、きれいにできた！」「楽しかった」と子どもたちは大満足。初めて参加したお母さんは、「なかなか出来ない体験で良かった。来年も参加したい」。また、2度目となるお父さんは、前回よりも良いものを作ろうと、大きなものに挑戦していました。

伝統ある日本の文化には、それぞれ重要な意味合いが込められています。これからも親子が共に体験できる様々な行事を通して「日本の伝統・文化」を少しでも子どもたちに伝える手助けを続けていきたいと思っています。

出来上がったリースに皆大満足！

# 竹の台地域のボランティア募集

地域には、ボランティア活動がたくさんあります。

「顔見知りの方が増えた！」「子どもたちに喜んでもらえて楽しかった！」自分の住む地域で生きがいができれば楽しいですね。皆さんも参加してみませんか。

**無償**

### 竹の台朝市のお手伝い

設営や販売のお手伝いなど。仲間と楽しく活動できます。

**お問合せ　地域福祉センター**
**992-6889（9時～12時）火曜休館**

**無償**

### 小学校の登下校の見守り活動

住民有志が行っている竹の台小の登下校児童の安全確保や見守り活動です。参加条件はありません。

**お問合せ　源水　090-8888-5109**

**有償**

### バンブークラブやふれあい喫茶のお手伝い

高齢者の福祉活動に興味のある方
高齢者に食事を配膳したり、会話をしたりします。
**お問合せ　森川　090-3288-6064**

**無償**

### なかま農園の畑作業

謝礼は採れたての新鮮野菜。子どもたちのお芋ほり体験、西神中のトライやるの受入れ等を行っています。

**お問合せ　西田　090-6963-2207**

## 第16回竹の台ふれあいまつり会計報告

ご協力ありがとうございました

収入の部

| 項目 | 金額（円） | 備考 |
|---|---|---|
| 地域委員会 | 385,718 | 昨年 238,478 円 |
| 自治会、管理組合管理会 | 460,000 | 昨年 460,000 円 |
| 地域団体 | 177,125 | 昨年 175,822 円青少協、防コミ、スポーツ 21 等 |
| 企業 | 251,990 | 昨年 276,000 円広告掲載料 |
| 西神中模擬店売上 | 123,200 | |
| 出店料等 | 24,100 | フリマ、手作り品、模擬店出店料 |
| テント代等レンタル代 | 42,800 | 1 丁目・5 丁目テントレンタル代 |
| 金券売上げ | 10,800 | |
| 合計 | 1,475,733 | 昨年 1,391,020 |

支出の部

| 項目 | 金額（円） | 備考 |
|---|---|---|
| 運営費 | | |
| 会議費 | 31,356 | 会議資料印刷 |
| 広報費 | 126,262 | 竹の台総合新聞 67 号印刷代等 |
| 通信費 | 2,102 | フリマ、模擬店案内郵送代 |
| 運搬費 | 40,100 | トラック賃料、ガソリン代 |
| 消耗品費 | 63,290 | 文具、設営材料 |
| 弁当代 | 118,444 | 前日・当日ボランティアお茶、弁当代 |
| 金券代 | 60,100 | |
| 保険 | 13,860 | 行事用保険 |
| 事業費 | | |
| ステージ設営 | 565,109 | 昨年 570,609 円 |
| お楽しみ抽選会 | 80,384 | 昨年 80,733 円 |
| 西神中模擬店 | 137,758 | 材料費 |
| 各コーナー運営 | 99,368 | 子どもコーナー、ふれあいコーナー，ふれあい喫茶、環境コーナー等 |
| 備品費 | 137,600 | まつりテント代 |
| 合計 | 1,475,733 | 昨年 1,391,020 |

**有償**

### 北公園、中公園の清掃

北公園（6丁目）は第1,3月曜日
中公園（2丁目小学校横）は第2,4月曜日
**お問合せ**
**北公園　西田　090-6963-2207**
**中公園　源水　090-8888-5109**

### 西神中図書館ボランティア

蔵書の管理、環境整備、読書相談、レファレンス、図書の紹介などのボランティアです。
お問合せ
**西神中　山本教頭　992-2700**

**無償**

### 竹の台総合新聞製作のお手伝い

編集会議に参加し、紙面作りをお手伝い。学生さんのスキルアップにも役立ちます。
**お問合せ　森川　090-3288-6064**

**無償**

### オリーブによるまちづくりお手伝い

・西神中オリーブのお世話
・ふれあいまつりオリーブコーナーのお手伝い
・その他
**お問合せ　地域福祉センター**
**992-6889（9時～12時）**
**火曜休館**